

公共施設経営適正化計画

— 令和5年度～令和7年度 —
(令和4年度施設評価分)

令和5年12月
宮崎市総合政策部
都市戦略局都市戦略課

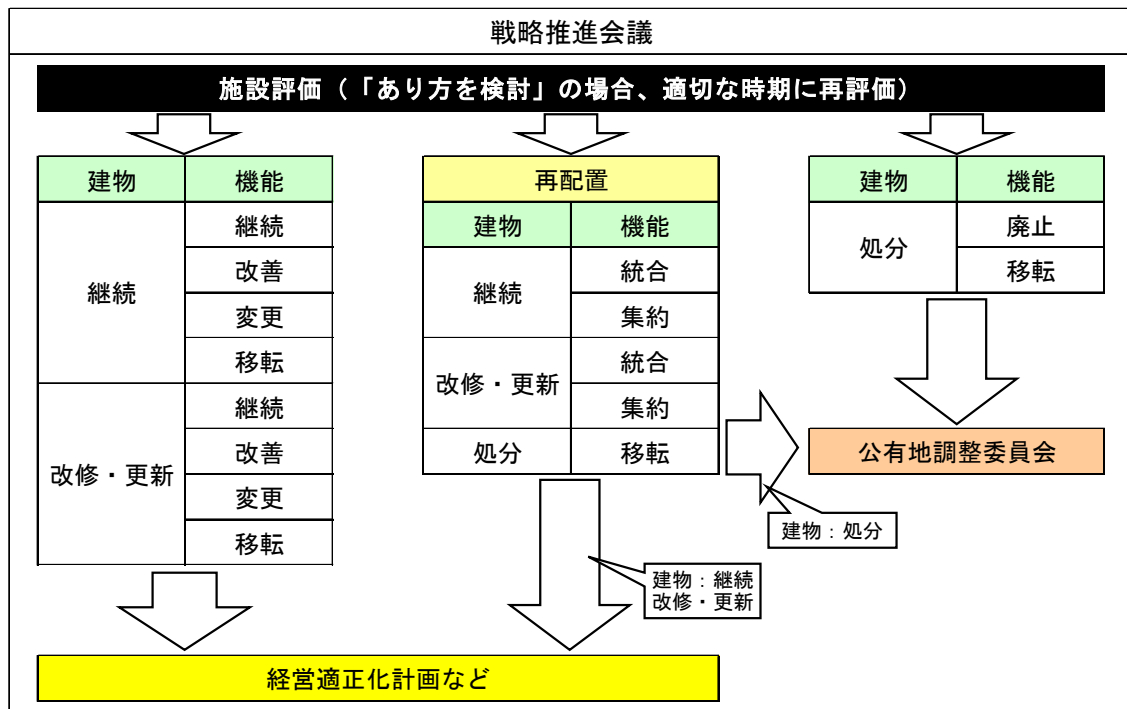


公共施設経営適正化計画の策定の概要（令和4年度施設評価対象施設）

1. 目的

公共施設経営適正化計画は、施設評価において継続して保有することが決まった施設を品質・供給・財務の視点から適正に経営することを目的として策定するものです。

■評価後の対応フロー



2. 対象施設

令和4年度の施設評価において継続して保有することが決まった施設のうち、「令和4年度施設評価に係る経営適正化計画の策定対象施設一覧」の施設が対象となります。（以下の施設を除く）

○公共施設経営適正化計画策定の対象外の施設

- ・評価が「継続。あり方を検討」となった施設は再評価するため対象外とします。
- ・個別施設計画（長寿命化計画等）を策定済みの施設につきましては対象外とします。

3. 計画の項目の内容

区分	内容
1. ～4.	施設の基本的な情報。
5. ～6.	令和4年度施設評価の結果で、令和5年7月末に確定した事項。
7. ①	「5. 総合評価」および「6. 今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由
7. ②～⑤	品質（建物）、供給（利用）、財務（収支）ごとに、それぞれの評価指標を高める具体的な目標、取り組み、効果をまとめたもの。民間活力を導入した取り組みを推進するため、「取り組みにおける公民連携」の欄を設定。

令和4年度施設評価に係る経営適正化計画の策定対象施設一覧

台帳番号	計画No.	利用圏域別分類	利用用途別分類	施設名称	施設主管課	建物の評価	機能の評価
90080	1	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市櫛児童プール	子育て支援課	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。
90100	2	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市恒久児童プール	子育て支援課		
90110	3	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市長上水児童プール	子育て支援課		
90120	4	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市霧島児童プール	子育て支援課		
90130	5	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市御幸児童プール	子育て支援課		
90140	6	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市平和が丘児童プール	子育て支援課		
90150	7	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市跡江児童プール	子育て支援課		
90160	8	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市田代児童プール	子育て支援課		
90170	9	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市希望ヶ丘児童プール	子育て支援課		
90180	10	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市広原児童プール	子育て支援課		
90210	11	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市大塚台児童プール	子育て支援課		
4270	12	地域	学校教育児童福祉施設	宮崎市清武地域子育て支援センター	子育て支援課	継続	継続
8440	13	地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ(赤江小学校・敷地内・校舎外)	生涯学習課	継続	継続
8450		地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ(宮崎南小学校・敷地内・校舎外)	生涯学習課	継続	継続
8600		地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ(本郷小学校・敷地内・校舎外)	生涯学習課	継続	継続
8610		地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ(国富小学校・敷地内・校舎外)	生涯学習課	継続	継続
8710		地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ(恒久小学校・敷地内・校舎外)	生涯学習課	継続	継続
8820		地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ(学園木花台小学校・敷地内・校舎外)	生涯学習課	継続	継続
90320	14	地域	庁舎等施設	本郷地域協議会南事務所	赤江地域センター	継続	継続
2940	15	地区	スポーツ施設	二ツ山農村運動広場	スポーツランド推進課	継続	継続
2970	16	地区	スポーツ施設	田野南農村運動広場	スポーツランド推進課	継続	継続
3020	17	地区	スポーツ施設	北川内運動広場	スポーツランド推進課	継続	継続
3150	18	地区	スポーツ施設	石崎運動広場	スポーツランド推進課	継続	継続
3200	19	地区	スポーツ施設	佐土原西運動広場	スポーツランド推進課	継続	継続
3210	20	地区	スポーツ施設	細江運動広場	スポーツランド推進課	継続	継続
100	21	地区	スポーツ施設	このはなスポーツプラザ	管財課	継続	継続
4580	22	地区	スポーツ施設	野島川河川プール(管理棟)	土木課	継続	継続
470	23	地区	公園施設	仲間原農村公園	佐土原・農林建設課	継続	継続
570	24	地区	公園施設	下浦下農村公園	佐土原・農林建設課	継続	継続
9950	25	地区	公園施設	月知梅公園	文化財課	継続	継続
90280	26	地区	公園施設	鷺瀬原農村公園	田野・農林建設課	継続	継続
90250	27	地区	公園施設	東浮田農村公園	農村整備課	継続	継続
90260	28	地区	公園施設	下之園農村公園	農村整備課	継続	継続
90270	29	地区	公園施設	吉野農村公園	農村整備課	継続	継続
8270	30	地区	公園施設	中野農村公園	清武・農林建設課	継続	継続
8280	31	地区	公園施設	庵屋農村公園	清武・農林建設課	継続	継続
8290	32	地区	公園施設	松叶農村公園	清武・農林建設課	継続	継続
8300	33	地区	公園施設	谷ノ口農村公園	清武・農林建設課	継続	継続
8320	34	地区	公園施設	今泉農村公園	清武・農林建設課	継続	継続
8330	35	地区	公園施設	丸目農村公園	清武・農林建設課	継続	継続
8310	36	広域・市域	その他施設	荒平山森林公園	清武・農林建設課	継続	継続
10	37	広域・市域	その他施設	宮崎職業訓練センター	企業立地推進課	継続	継続
1140	38	地域	その他施設	清武駅自転車駐車場	地域安全課	継続	継続
4440	39	広域・市域	その他施設	木崎浜便所	観光戦略課	継続	継続
4460	40	広域・市域	その他施設	白浜海水浴場(便所・倉庫)	観光戦略課	継続	継続
90400	41	広域・市域	その他施設	青島参道南広場	観光戦略課	継続	継続
7890	42	広域・市域	その他施設	宮崎市青島駅西口駐車場	公園緑地課	継続	継続
90500	43	広域・市域	その他施設	木原墓地	環境政策課	継続	継続
90830	44	広域・市域	その他施設	木花駅トイレ	道路維持課	継続	継続
4380	45	広域・市域	その他施設	公園休憩所(加江田溪谷関係)	森林水産課	継続	継続
4370	46	広域・市域	保養観光施設	椿山森林公園	森林水産課	継続	改善

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90080		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市境児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 36.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 60.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	1,116	1,194	1,992	1,992	1,992
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 54.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90100		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市恒久児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 37.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 46.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	432	558	1,262	1,262	1,262
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 54.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90110		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市上水流児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 38.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 45.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	399	483	1,066	1,066	1,066
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 55.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90120		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市霧島児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 40.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 51.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	694	794	1,378	1,378	1,378
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 55.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90130		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市御幸児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 41.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 57.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	982	903	2,204	2,204	2,204
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 56.0	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90140		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市平和が丘児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 38.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 42.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	509	645	1,499	1,499	1,499
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 22.0	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90150		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市跡江児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 52.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	実施	(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 52.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	760	1,045	1,517	1,517	1,517
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 55.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90160		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市田代児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 39.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 51.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	713	622	1,112	1,112	1,112
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 53.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90170		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市希望ヶ丘児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 41.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 51.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	709	869	1,408	1,408	1,408
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 55.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90180		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市広原児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 41.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 43.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	316	325	1,153	1,153	1,153
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 57.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90210		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市大塚台児童プール		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
	機能	継続。ただし、大規模修繕等の必要が生じた場合は、廃止も含めて検討する。					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止も含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検や建物診断を活用することで、施設の老朽化の進行状況を把握でき、利用者の安全確保や大規模修繕等が必要になった場合の方針に沿った適切な対応ができる。</p> <p>また、開設期間は利用者増に向けた周知を充実させるだけでなく、光熱水費や消耗品費等の削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 39.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	建物診断の実施	未実施	未実施	検討	検討	検討
	目標達成のための 取り組み	目標1)監視員(臨時職員)が、プール開設日に建物の安全点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化が激しい場合は、建物診断を活用し、大規模修繕等の必要性を早期に把握する。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし 目標2)なし						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、修繕更新費用の抑制を図る。 目標2)継続の場合には早急な修繕へ、廃止の場合は利用者への周知へ繋げられる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 56.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	延べ利用者数の増	940	1,334	2,191	2,191	2,191
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)プールを利用できる年齢の児童の保護者に対して、周知を充実させる。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)児童及び保護者にとって、夏休みの安全な戶外遊びの場が確保され、児童の体力向上に繋がる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 54.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費や消耗品費等の抑制に努める。					
取り組み における 公民連携	目標1)なし						
目標達成 の効果	目標1)運営費の削減が図られる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	4270		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	宮崎市清武地域子育て支援センター		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を超過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。 児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止を含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>定期的な建物点検により不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制する。また、民間提案によって新たな企画を展開し、利用者増、管理経費の削減に取り組み、機能を改善する。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 53.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回、建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)指定管理者からの提案によって、適切な点検時期を設定する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 69.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	年間利用者数の増	7,746	8,698	10,883 (-)	10,762 (-)	10,762 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)事業費の範囲内で行事・講座等の内容を充実させる。					
	取り組み における 公民連携	目標1)指定管理者との連携によって、地域における児童健全育成の拠点づくりに努める。					
目標達成 の効果	目標1)施設サービスの向上および費用対効果の高い経営が実現する。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 58.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	1,838千円	4,667千円	4,667千円 (-)	4,667千円 (-)	4,667千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)事務経費(報酬・消耗品・委託料等)の削減に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)民間業者のノウハウを活かし、ボランティアの導入などを推進していく。					
目標達成 の効果	目標1)サービスの質を向上しつつ、利用者が満足できる子育て支援に取り組むことができる。						
施設主管課		子育て支援課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	「8440」ほか5施設		3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	児童クラブ(赤江小学校・敷地内・校舎外)ほか5施設		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>児童クラブは、ワーク・ライフ・バランスの実現や児童の安心・安全な居場所を確保する上で重要な役割を担っているため、今後も継続して保有します。新たに児童クラブを整備する必要がある場合には、原則として小学校の余裕教室を利活用し、余裕教室の活用が難しい場合には、児童館や民間保有施設等の活用による機能の移転や統合を検討します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>児童クラブは、今後も継続して保有し、建物点検等により児童の安全確保と市民ニーズに応えられる施設を整備する。また、定員を維持するとともに利用者負担金の適正化に取り組むことにより費用対効果の高い施設経営を行う。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	空調機点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。 目標2)空調機の稼働状況を把握し、不具合を確認する。					
取り組み における 公民連携	目標1)運営受託者と連携し、適切な点検時期を設定し、不具合箇所を早期発見する。 目標2)運営受託者と連携し、適切に点検時期を設定し、不具合箇所を早期発見する。						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。 目標2)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	定員規模の維持	100%	100%	100% (-)	100% (-)	100% (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)事業費の範囲内で規模に応じた人員配置を行うため受託者と連携を図り、市民に対して事業内容と併せて適切に周知を行う。					
取り組み における 公民連携	目標1)運営受託者と連携して、市民への周知について適切に実施し、円滑に利用できるように取り組む。						
目標達成 の効果	目標1)保護者のワーク・ライフ・バランスの実現や児童の安心・安全な居場所を確保することができる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	利用者負担金の適正化	未実施	未実施	検討 (-)	検討 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)利用者負担金の適正化に取り組む。					
取り組み における 公民連携	目標1)検討に際しては、外部の意見も参考に検討する。						
目標達成 の効果	目標1)市負担額が削減できる。						
施設主管課		生涯学習課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90320		3.利用用途別分類	庁舎等施設			
2.施設名	本郷地域協議会南事務所		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物の長寿命化に向けて、建物・設備等を計画的に点検しながら適切な維持補修を行う。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 53.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等		点検	点検 (-)	点検 (-)	点検・補修等 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)計画的に点検を実施して建物・設備等の不具合を確認し、補修等の対策に早期に着手する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)利用者および利用団体からの報告等に基づき、適切な維持管理を行う。					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 52.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	省エネルギー化の検討		未実施	検討 (-)	検討 (-)	検討・実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)空調設備、電気設備で省エネルギー化できるものがないか費用対効果を考慮しながら検討を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告や提案等に基づき、費用削減の方法を検討する。					
目標達成の 効果	目標1)施設の省エネルギー化が可能になる。						
施設主管課		赤江地域センター					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	2940		3.利用用途別分類	スポーツ施設			
2.施設名	二ツ山農村運動広場		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>機能の統合・集約を進めることで施設の数と面積の削減を図ります。継続して保有する施設については、地域の住民のスポーツ活動の拠点施設として、適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めるとともに、使用料の適正化に取り組みます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>「総合評価」において建物・機能とも継続となっているため、「今後の経営の方向性」において、今後も適切に建物・設備の保全に取り組み、長寿命化を進めることを踏まえ、品質は建物点検による不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制します。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 41.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	施設点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設点検を実施し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地域団体と連携し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 50.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	年間利用者数の増	2,800人 (2,000人)	2,800人 (5,450人)	5,500人 (-)	5,500人 (-)	5,500人 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設の状態をより良い状態とし、施設利用者にとって利用しやすい施設とする。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地域団体と連携し、施設の状態を確認する。					
目標達成の 効果	目標1)地域スポーツの活性化につながる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 45.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	80千円 (1,086千円)	80千円 (106千円)	106千円 (-)	106千円 (-)	106千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)修繕費及び工事費を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地域団体等と連携し、不具合箇所を早期に発見する。					
目標達成の 効果	目標1)最少経費での施設管理が実現できる。						
施設主管課		スポーツランド推進課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	2970		3.利用用途別分類	スポーツ施設			
2.施設名	田野南農村運動広場		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約を進めることで施設の数と面積の削減を図ります。継続して保有する施設については、地域の住民のスポーツ活動の拠点施設として、適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めるとともに、使用料の適正化に取り組みます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
「総合評価」において建物・機能とも継続となっているため、「今後の経営の方向性」において、今後も適切に建物・設備の保全に取り組み、長寿命化を進めることを踏まえ、品質は建物点検による不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制します。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 32.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	施設点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設点検を実施し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地域団体と連携し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 62.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	年間利用者数の増	11,900人 (5,650人)	11,900人 (7,770人)	11,900人 (-)	11,900人 (-)	11,900人 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設の状態をより良い状態とし、施設利用者にとって利用しやすい施設とする。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地域団体と連携し、施設の状態を確認する。					
目標達成の 効果	目標1)地域スポーツの活性化につながる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 51.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	120千円 (103千円)	120千円 (265千円)	120千円 (-)	120千円 (-)	120千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)修繕費及び工事費を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地域団体等と連携し、不具合箇所を早期に発見する。					
目標達成の 効果	目標1)最少経費での施設管理が実現できる。						
施設主管課		スポーツランド推進課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	3020		3.利用用途別分類	スポーツ施設			
2.施設名	北川内運動広場		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>機能の統合・集約を進めることで施設の数と面積の削減を図ります。継続して保有する施設については、地域の住民のスポーツ活動の拠点施設として、適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めるとともに、使用料の適正化に取り組みます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>「総合評価」において建物・機能とも継続となっているため、「今後の経営の方向性」において、今後も適切に建物・設備の保全に取り組み、長寿命化を進めることを踏まえ、品質は建物点検による不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制します。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 52.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	施設点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)施設点検を実施し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地域団体と連携し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 47.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	10千円 (337千円)	10千円 (378千円)	378千円 (-)	378千円 (-)	378千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)修繕費及び工事費を削減する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地域団体等と連携し、不具合箇所を早期に発見する。					
目標達成 の効果	目標1)最少経費での施設管理が実現できる。						
施設主管課		スポーツランド推進課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	3150		3.利用用途別分類	スポーツ施設			
2.施設名	石崎運動広場		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>機能の統合・集約を進めることで施設の数と面積の削減を図ります。継続して保有する施設については、地域の住民のスポーツ活動の拠点施設として、適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めるとともに、使用料の適正化に取り組みます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>「総合評価」において建物・機能とも継続となっているため、「今後の経営の方向性」において、今後も適切に建物・設備の保全に取り組み、長寿命化を進めることを踏まえ、品質は建物点検による不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制します。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 51.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	施設点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)施設点検を実施し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地域団体と連携し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 46.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	80千円 (378千円)	80千円 (665千円)	290千円 (-)	290千円 (-)	290千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)修繕費及び工事費を削減する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地域団体等と連携し、不具合箇所を早期に発見する。					
目標達成 の効果	目標1)最少経費での施設管理が実現できる。						
施設主管課		スポーツランド推進課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	3200		3.利用用途別分類	スポーツ施設			
2.施設名	佐土原西運動広場		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>機能の統合・集約を進めることで施設の数と面積の削減を図ります。継続して保有する施設については、地域の住民のスポーツ活動の拠点施設として、適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めるとともに、使用料の適正化に取り組みます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>「総合評価」において建物・機能とも継続となっているため、「今後の経営の方向性」において、今後も適切に建物・設備の保全に取り組み、長寿命化を進めることを踏まえ、品質は建物点検による不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制します。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 48.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回、建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)指定管理者からの提案によって、適切な点検時期を設定する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 63.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	年間利用者数の増	26,580人 (16,527人)	26,580人 (22,594人)	26,580人 (-)	26,580人 (-)	26,580人 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)旧佐土原町域以外の市民の利用促進を図るため、情報を発信する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)指定管理者と連携し、公共施設での広報を実施する。					
目標達成 の効果	目標1)施設サービスの向上及び費用対効果の高い経営が実現する。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 58.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	2,180千円 (906千円)	2,180千円 (85千円)	2,180千円 (-)	2,180千円 (-)	2,180千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)修繕費及び工事費を削減する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)不具合箇所を早期に発見する。					
目標達成 の効果	目標1)最少経費での施設管理が実現できる。						
施設主管課		スポーツランド推進課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	3210		3.利用用途別分類	スポーツ施設			
2.施設名	細江運動広場		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>機能の統合・集約を進めることで施設の数と面積の削減を図ります。継続して保有する施設については、地域の住民のスポーツ活動の拠点施設として、適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めるとともに、使用料の適正化に取り組みます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>「総合評価」において建物・機能とも継続となっているため、「今後の経営の方向性」において、今後も適切に建物・設備の保全に取り組み、長寿命化を進めることを踏まえ、品質は建物点検による不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制します。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	施設点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)施設点検を実施し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地域団体と連携し、グラウンド内外の不具合確認をする。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 47.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	10千円 (80千円)	10千円 (79千円)	79千円 (-)	79千円 (-)	79千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)修繕費及び工事費を削減する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地域団体等と連携し、不具合箇所を早期に発見する。					
目標達成 の効果	目標1)最少経費での施設管理が実現できる。						
施設主管課		スポーツランド推進課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	100		3.利用用途別分類	スポーツ施設			
2.施設名	このはなスポーツプラザ		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約を進めることで施設の数と面積の削減を図ります。継続して保有する施設については、地域の住民のスポーツ活動の拠点施設として、適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めるとともに、使用料の適正化に取り組みます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価で建物、機能ともに「継続」となっている。普通財産として土地については自動販売機設置のため貸し付け、建物についてはトイレとしての機能を残している。 当面は適切な建物・設備の保全に取り組み最低限の維持管理に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 27.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行いながら、不具合の早期発見と補修を行う。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	最低限度の維持管理	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)トイレの清掃業務委託等、最低限度の維持管理に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)施設の経費節減を図ることができる。						
施設主管課		管財課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	4580		3.利用用途別分類	スポーツ施設			
2.施設名	野島川河川プール(管理棟)		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>地域・地区の住民のスポーツ活動の拠点施設またはふれあいの場として適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物については建築から25年を経過しているものの大きな劣化もなく健全な状況であるため、今後も定期的な点検を実施し、利用者の安全確保および施設の長寿命化を図る。また、夏季の1ヶ月のみの開設(7月中旬～8月中旬)となるが、開設中は継続して地区内外の利用者がおり、内海地区における住民の憩いの場や子ども達が自然と触れ合う場として今後も施設の機能を継続していく。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	不具合箇所等の改修	改修無	改修無	改修無 (-)	改修無 (-)	改修無 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年2回程度(開設前、開設後)に建物点検を実施し建物の不具合等を確認する。 目標2)建物点検により不具合箇所等があった際は改修計画等を検討していく。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1、2)夏季1ヶ月の開設期間であり指定管理などの公民連携はなじまないため、施設所管課にて建物点検を実施し、改修計画等を検討していく。					
目標達成の 効果	目標1、2)建物点検を実施し必要箇所を改修することにより、利用者の安全確保および施設の長寿命化が図られる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	施設利用者数の維持	828人	1,431人	1,800人 (-)	1,800人 (-)	1,800人 (-)
	目標2 (実績2)	1日あたりの利用者数の維持	63.7人	45.4人	60人 (-)	60人 (-)	60人 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1、2)天候により利用者数が左右される施設であり近年はコロナ禍での利用者減もみられたが、宮崎市HPや「宮崎市子育てナビ」等を活用し、きめ細やかな周知を実施することにより利用者の維持を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1、2)周辺自治会等へ河川プール開設の周知を依頼するほか、市民団体等が作成する子育て情報誌に情報掲載するなどし、施設の周知を図る。					
目標達成の 効果	目標1、2)利用者が維持される。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	1,179千円	1,314千円	1,314千円 (-)	1,314千円 (-)	1,314千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設の管理運営経費は開設日数(天候次第)により変動することなどから、令和4年度(閉鎖5.5日)に要した経費以上にならないよう経費の精査を実施するほか、光熱水費の節減に努め市負担額の抑制を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)夏季1ヶ月間の開設のため、指定管理などの公民連携はなじまないが、地元団体に運営委託することにより効率的な運営を実施する。					
目標達成の 効果	目標1)市負担額が抑制される。						
施設主管課		土木課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	470		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	仲間原農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組みます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
「施設評価」において継続となったこと、「今後の経営の方向性」において公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、建物点検により不具合を早期に発見して、経費の削減、安全性の確保を図りながら、施設の長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 57.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回、建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地元からの提案によって、適切な点検時期を設定する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 55.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	1176千円 1044千円	1176千円 1098千円	1203千円 (-)	1203千円 (-)	1203千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費・植栽管理費・清掃管理費等)の抑制					
	取り組み における 公民連携	目標1)水道使用量や電気使用量の抑制等を行い、管理経費の現状維持に努める。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制すると共に、市民サービスが向上する。						
施設主管課		佐土原・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	570		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	下浦下農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組みます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
「施設評価」において継続となったこと、「今後の経営の方向性」において公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、建物点検により不具合を早期に発見して、経費の削減、安全性の確保を図りながら、施設の長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 57.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1) 年1回、建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1) 地元からの提案によって、適切な点検時期を設定する。					
目標達成 の効果	目標1) 利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 46.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	1036千円 1052千円	1036千円 918千円	1012千円 (-)	1012千円 (-)	1012千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1) 管理経費(光熱水費・植栽管理費・清掃管理費等)の抑制					
	取り組み における 公民連携	目標1) 公園愛護会と連携し、水道使用量や電気使用量の抑制等を行い、管理経費の現状維持に努める。					
目標達成 の効果	目標1) 市負担額の増加を抑制すると共に、市民サービスが向上する。						
施設主管課		佐土原・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	9950		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	月知梅公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組みます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
本施設は、国指定天然記念物「高岡の月知梅」の見学者のために設置されたトイレである。「施設評価」と「今後の経営の方向性」の方針を踏まえ、清掃・除草や消耗品の交換などの日常管理について、地元団体との委託契約により、文化財との一体的で適正な維持管理を実施する。また随時建物点検を行うことで、不具合を早期に発見し、安全を確保する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 52.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)随時建物の点検を行い、建物内外の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)施設の保守点検等の業務を民間委託することにより、適切な管理を行う。					
目標達成 の効果	目標1)施設の長寿命化が可能となる。また、低コストで安全かつ有効な利活用を図ることが可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 44.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の維持	57千円	69千円	72千円 (-)	72千円 (-)	72千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)地元団体に定期的な維持管理を委託する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地元団体に委託し、不具合の情報を提供してもらう。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額が抑制され、市民等の利便性が維持できる。						
施設主管課		文化財課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90280		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	鷺瀬原農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組みます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
主に地域の方が活用する公園であることから、適切な維持管理に努め、安全確保とニーズに応えられる施設として整備していく。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 48.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物等の点検実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	年1回の建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	市単独で実施。					
目標達成 の効果	利用者の安全性を確保する。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	最低限の維持管理の実施	115千円 0千円	145千円 99千円	150千円 (-)	150千円 (-)	150千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)最低限の維持管理を行い、現状施設の維持に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)最低限の維持管理を行い、利用者の利便性の低減を防ぐ。						
施設主管課		田野・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90250		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	東浮田農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
「施設評価」において継続となったこと、「今後の経営の方向性」において公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、遊具等の点検により不具合を早期に発見して、経費の削減、安全性の確保を図りながら、施設の長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 54.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	遊具等点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、点検を実施し、不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地元からの提案によって、適切な点検時期を設定する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 46.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	1,113千円 1,128千円	1,177千円 1,233千円	895千円 (-)	1,058千円 (-)	1,058千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費・植栽管理費・清掃管理費等)の削減					
	取り組み における 公民連携	目標1)公園愛護会と連携し、水道使用量や電気使用量の削減等を行い、管理経費の現状維持に努める。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制すると共に、市民サービスが向上する。						
施設主管課		農村整備課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90260		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	下之園農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
「施設評価」において継続となったこと、「今後の経営の方向性」において公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、建物等の点検により不具合を早期に発見して、経費の削減、安全性の確保を図りながら、施設の長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.0	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物等点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、点検を実施し、不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地元からの提案によって、適切な点検時期を設定する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 59.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	1,222千円 961千円	1,139千円 1,123千円	1,245千円 (-)	1,245千円 (-)	1,245千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費・植栽管理費・清掃管理費等)の削減					
	取り組み における 公民連携	目標1)公園愛護会と連携し、水道使用量や電気使用量の削減等を行い、管理経費の現状維持に努める。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制すると共に、市民サービスが向上する。						
施設主管課		農村整備課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90270		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	吉野農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
「施設評価」において継続となったこと、「今後の経営の方向性」において公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、遊具等の点検により不具合を早期に発見して、経費の削減、安全性の確保を図りながら、施設の長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	遊具等点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、点検を実施し、不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地元からの提案によって、適切な点検時期を設定する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 43.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	954千円 1,098千円	873千円 762千円	1,421千円 (-)	921千円 (-)	921千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費・植栽管理費・清掃管理費等)の削減					
	取り組み における 公民連携	目標1)公園愛護会と連携し、水道使用量や電気使用量の削減等を行い、管理経費の現状維持に努める。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制すると共に、市民サービスが向上する。						
施設主管課		農村整備課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	8270		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	中野農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
公園愛護会への管理委託を進めながら維持経費の抑制に取り組む。建物や遊具は適正に点検を実施し、不具合のある施設は優先順位を設定して補修することで安全を確保するとともに、長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 50.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物・遊具点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	老朽化した施設の改修	検討	検討	実施 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、建物・遊具点検を実施し、不具合のある施設を把握する。 目標2)点検結果により、不具合のある施設を改修する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区と調整しながら適切な点検時期を設定する。 目標2)地区と調整しながら改修の優先順位や実施時期を設立する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保できる。 目標2)利用者の利便性が高まる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	事業費 1,054千円	事業費 1,137千円	1,228千円 (-)	1,228千円 (-)	1,228千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費)の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区や公園愛護会と連携して電気使用量の抑制に努め、管理経費を維持または漸減させる。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制しながら、住民の利便性が向上する。						
施設主管課		清武・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	8280		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	庵屋農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
公園愛護会への管理委託を進めながら維持経費の抑制に取り組む。建物や遊具は適正に点検を実施し、不具合のある施設は優先順位を設定して補修することで安全を確保するとともに、長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 51.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物・遊具点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	老朽化した施設の改修	検討	検討	検討 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、建物・遊具点検を実施し、不具合のある施設を把握する。 目標2)点検結果により、不具合のある施設を改修する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区と調整しながら適切な点検時期を設定する。 目標2)地区と調整しながら改修の優先順位や実施時期を設立する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保できる。 目標2)利用者の利便性が高まる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 46.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	事業費 894千円	事業費 900千円	1,047千円 (-)	1,047千円 (-)	1,047千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費)の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区や公園愛護会と連携して電気使用量の抑制に努め、管理経費を維持または漸減させる。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制しながら、住民の利便性が向上する。						
施設主管課		清武・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	8290		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	松叶農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
公園愛護会への管理委託を進めながら維持経費の抑制に取り組む。建物や遊具は適正に点検を実施し、不具合のある施設は優先順位を設定して補修することで安全を確保するとともに、長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 50.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物・遊具点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	老朽化した施設の改修	検討	検討	実施 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、建物・遊具点検を実施し、不具合のある施設を把握する。 目標2)点検結果により、不具合のある施設を改修する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区と調整しながら適切な点検時期を設定する。 目標2)地区と調整しながら改修の優先順位や実施時期を設立する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保できる。 目標2)利用者の利便性が高まる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 63.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	事業費 1,159千円	事業費 1,989千円	1,170千円 (-)	1,170千円 (-)	1,170千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費)の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区や公園愛護会と連携して電気使用量の抑制に努め、管理経費を維持または漸減させる。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制しながら、住民の利便性が向上する。						
施設主管課		清武・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	8300		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	谷ノ口農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
公園愛護会への管理委託を進めながら維持経費の抑制に取り組む。建物や遊具は適正に点検を実施し、不具合のある施設は優先順位を設定して補修することで安全を確保するとともに、長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 51.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物・遊具点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	老朽化した施設の改修	実施	実施	実施 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、建物・遊具点検を実施し、不具合のある施設を把握する。 目標2)点検結果により、不具合のある施設を改修する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区と調整しながら適切な点検時期を設定する。 目標2)地区と調整しながら改修の優先順位や実施時期を設立する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保できる。 目標2)利用者の利便性が高まる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	事業費 1,486千円	事業費 1,117千円	1,289千円 (-)	1,289千円 (-)	1,289千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費)の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区や公園愛護会と連携して電気使用量の抑制に努め、管理経費を維持または漸減させる。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制しながら、住民の利便性が向上する。						
施設主管課		清武・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	8320		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	今泉農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
公園愛護会への管理委託を進めながら維持経費の抑制に取り組む。建物や遊具は適正に点検を実施し、不具合のある施設は優先順位を設定して補修することで安全を確保するとともに、長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物・遊具点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	老朽化した施設の改修	検討	検討	実施 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、建物・遊具点検を実施し、不具合のある施設を把握する。 目標2)点検結果により、不具合のある施設を改修する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区と調整しながら適切な点検時期を設定する。 目標2)地区と調整しながら改修の優先順位や実施時期を設立する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保できる。 目標2)利用者の利便性が高まる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 42.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	事業費 1,109千円	事業費 1,030千円	1,116千円 (-)	1,116千円 (-)	1,116千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費)の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区や公園愛護会と連携して電気使用量の抑制に努め、管理経費を維持または漸減させる。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制しながら、住民の利便性が向上する。						
施設主管課		清武・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	8330		3.利用用途別分類	公園施設			
2.施設名	丸目農村公園		4.利用圏域別分類	地区			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
公園利用者の安全確保、修繕更新費用の平準化を図る観点から、適切な点検を実施し、計画的に修繕更新に取り組む。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
公園愛護会への管理委託を進めながら維持経費の抑制に取り組む。建物や遊具は適正に点検を実施し、不具合のある施設は優先順位を設定して補修することで安全を確保するとともに、長寿命化に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 50.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物・遊具点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	老朽化した施設の改修	実施	検討	実施 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)年1回、建物・遊具点検を実施し、不具合のある施設を把握する。 目標2)点検結果により、不具合のある施設を改修する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区と調整しながら適切な点検時期を設定する。 目標2)地区と調整しながら改修の優先順位や実施時期を設立する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全を確保できる。 目標2)利用者の利便性が高まる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	事業費 1,171千円	事業費 938千円	1,084千円 (-)	1,084千円 (-)	1,084千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)管理経費(光熱水費)の抑制に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)地区や公園愛護会と連携して電気使用量の抑制に努め、管理経費を維持または漸減させる。					
目標達成 の効果	目標1)市負担額の増加を抑制しながら、住民の利便性が向上する。						
施設主管課		清武・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	8310		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	荒平山森林公園		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
遊歩道の階段補修や下草刈を適宜実施し、地元企業の協力(ボランティア)を得ながら市民に利用しやすい施設となるよう維持管理を行う。また災害等で被害が発生した場合は、速やかに対処する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 52.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	バリアフリーが備わったトイレの造成	未実施	未実施	検討 (-)	検討 (-)	改修 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)月1回、駐車場の清掃、公園内パンフレットの確認、施設の点検を行う。 目標2)女子トイレはバリアフリー化されているが、多目的トイレはないため、新設整備の必要性を検討する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)月2回の清掃およびトイレ用タンクの給水時、委託業者より異常が確認できれば報告をもらう 目標2) -					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。 目標2)バリアフリーにより身体障がい者の市民でもトイレを利用できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 36.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	維持管理の実施	実施 2,208千円	実施 2,094千円	1,960千円 (-)	1,900千円 (-)	1,900千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)遊歩道、トイレの維持管理を徹底し、被災があれば速やかに対応し、安全確保に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地元ボランティア団体(荒平山再生ボランティアの会)等の協力の元、あじさいの剪定、草刈りを行う。					
目標達成 の効果	目標1)市民が利用しやすい自然観光施設となる。						
施設主管課		清武・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	10		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	宮崎職業訓練センター		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
本施設は、職業訓練法人宮崎職業訓練協会(以下、「宮崎職業訓練協会」)に無償貸付を行い、本市施策としても非常に重要な産業人材の育成を担っていただくため、継続して、施設の運営をしていただくこととしている。また、今後、施設の老朽化による大規模な改修等が必要になった場合は、事業効果を検証し、機能の統合や集約を進め、施設の数や面積の削減に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 44.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	施設点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施予定 (-)	実施予定 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	宮崎職業訓練協会において、施設内外の不具合を点検する。					
取り組み における 公民連携	無償貸付を行っている宮崎職業訓練協会と連携し、点検を実施する。						
目標達成 の効果	施設利用者の安全性が確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	認定訓練及び自主訓練の入 校者数	80 59	80 54	100 (-)	100 (-)	100 (-)
	目標2 (実績2)	委託訓練の入校者数	95 95	95 111	95 (-)	95 (-)	95 (-)
	目標達成 のための 取り組み	(目標1)宮崎職業訓練協会が訓練を計画し、技能の習得及び向上に向けた、訓練を実施する。 (目標2)宮崎職業訓練協会が国及び県の職業訓練を受託し、求職者の復職を支援するための訓練を実施する。					
取り組み における 公民連携	(目標1)宮崎職業訓練協会が訓練の計画及び実施を行い、本市はその周知等を支援する。 (目標2)宮崎職業訓練協会が訓練の計画及び実施を行い、本市はその周知等を支援する。						
目標達成 の効果	(目標1)人手不足が懸念される産業人材の確保が図られる。技能者の能力向上が図られる。 (目標2)休職者の職場復帰が促進される。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 58.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	施設貸付の継続	実施	実施	実施 (-)	実施予定 (-)	実施予定 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	(目標1)宮崎職業訓練協会に適切な施設の維持、保全に努めてもらうとともに、軽微な修繕等への対応を求め る。					
取り組み における 公民連携	(目標1)宮崎職業訓練協会と建物使用賃借の契約を締結する。						
目標達成 の効果	(目標1)施設の維持管理費用の軽減が図られる。						
施設主管課		企業立地推進課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	1140		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	清武駅自転車駐車場		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>機能の統合・集約を進め、施設の数・面積を削減します。なお、自転車駐車場のうち、宮崎駅及び南宮崎駅以外の自転車駐車場は、建物(屋根)が老朽化して建て替えが必要な状態となった場合でも、建て替えは行わず、建物(屋根)を撤去します。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>「総合評価」において機能が継続となったことを踏まえ、品質は目視による建物点検を行い、不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、市負担額がこれ以上増額にならないように適切に管理する。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 57.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	目視による建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回目視による建物点検を実施し、建物の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)自転車整理指導員との連携によって、建物の不具合を把握する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性が確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 56.0	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	年間利用率の向上	48.70%	51.62%	53% (-)	55% (-)	57% (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)ウェブ上で駐輪場の場所が確認できるようにするなど、広報に努める。					
	取り組み における 公民連携	目標1)民間委託している自転車整理指導員による、放置自転車の指導とともに、駐輪場の場所の周知も行う。					
目標達成 の効果	目標1)経営の効率性が向上する。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 46.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	950千円	959千円	854千円 (-)	850千円 (-)	850千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)維持管理経費がこれ以上増えないように維持する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)民間との連携により、効率的な維持管理に努める。					
目標達成 の効果	目標1)持続的な維持管理費の抑制が実現できる。						
施設主管課		地域安全課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	4440		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	木崎浜便所		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
木崎浜トイレについては、海浜利用者のための施設として位置づけられており、特に春から秋にかけて多くの利用者がある。経費については、施設の清掃業務や光熱水費など必要最低限の予算である。建物点検による不具合を早期に発見して安全を確保しながら、修繕更新費用を抑制することで経費削減に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 50.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)定期的な施設及び備品の維持管理を実施し、不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)清掃業務委託者等からの提案によって、適切な状態を維持する。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性の確保と建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施 検討	実施 検討	検討 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)委託業務における必要な頻度、程度の再検討を行い、経費の見直しを図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)委託の再検討による効率性の改善が見込める。					
目標達成の 効果	目標1)経費の削減による費用対効果の改善が見込める。						
施設主管課		観光戦略課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	4460		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	白浜海水浴場(便所・倉庫)		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
白浜海水浴場トイレについては、海浜利用者のための施設として位置付けられており、特に夏季の海水浴場シーズンには多くの来場者に利用されている。また、倉庫についても海水浴場開設のための備品が収納してあることから、今後も必要な施設である。経費についても施設の清掃業務や光熱水費など必要最低限の予算であり、削減の余地もない状況にある。 こうしたことから、本施設については、建物点検による不具合を早期に発見して安全を確保しながら、修繕更新費用を抑制することで経費削減に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)定期的な施設及び備品の維持管理を実施し、不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)清掃業務受託者や海水浴場管理運営受託者からの提案によって、適切な状態を維持する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性の確保と建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減	検討 検討	検討 検討	検討 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)委託業務における必要な頻度、程度の再検討を行い、経費の見直しを図る。					
	取り組み における 公民連携	目標1)委託の再検討による効率性の改善が見込める。					
目標達成 の効果	目標1)経費の削減による費用対効果の改善が見込める。						
施設主管課		観光戦略課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90400		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	青島参道南広場		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
青島参道南広場は、県有地を借り受け、平成26年度より供用開始されている。供用開始の時期から指定管理者制度を導入し、宮崎市民だけでなく、県外から訪れる観光客にも利用されている。近年、青島の開発が進んだことにより、トイレ、駐車場の利用者が増加しているため、指定管理者と連携しながら、不具合の早期発見を図り、利用者の利便性を確保していく。なお、駐車場利用者が増えたことにより、駐車場入り口付近で渋滞が発生することもあるため、駐車場の有料化、拡張など渋滞緩和対策を検討していく必要がある。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 57.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施 実施	実施 実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1) 定期的な施設の点検を行い、不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1) 指定管理者からの提案によって、適切な状態を維持する。					
目標達成 の効果	目標1) 利用者の安全性の確保と建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	実施 検討	実施 検討	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1) 委託業務における必要な頻度、程度の再検討を行い、経費の見直しを図る。					
	取り組み における 公民連携	目標1) 委託の再検討による効率性の改善が見込める。					
目標達成 の効果	目標1) 経費の削減による費用対効果の改善が見込める。						
施設主管課		観光戦略課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	7890		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	宮崎市青島駅西口駐車場		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
「総合評価」において建物、機能ともに継続となっており、現在は利用者数が少ないものの、今後の青島地域活性化策のなかで、十分活用される施設となり得るため、関係部署等と協議を行い有効な活用方法を見出していく。当面は施設点検のこまめな実施により、不具合の早期発見に努め、施設維持経費の抑制と安全性の確保に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 50.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)定期的に建物点検を実施し、建物内外の不具合を確認する。					
取り組み における 公民連携	目標1)業務受託者との連携によって、適切な点検スケジュールを設定する。						
目標達成 の効果	目標1)利用者の利便性や安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 43.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	利用拡大を検討	未実施	未実施	検討 (-)	検討 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)利用拡大への取り組みを実施する。					
取り組み における 公民連携	目標1)業務受託者や関係団体等との協議、連携によって、地域活性化策と連動した施設の利用拡大方法を検討する。						
目標達成 の効果	目標1)地域における施設の有効活用が実現する。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 40.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	80,946	88,499	81,000 (-)	81,000 (-)	81,000 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)光熱水費および修繕費用の抑制に取り組む。					
取り組み における 公民連携	目標1)業務受託者との連携によって、節水等のトイレ設備使用に関する周知を実施する。						
目標達成 の効果	目標2)市負担額が抑制できるとともに、常時トイレが快適に使用できる環境を提供できる。						
施設主管課		公園緑地課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90500		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	木原墓地		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5. 総合評価」および「今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
5.総合評価において建物・機能とも継続となったこと、6.今後の経営の方向性においては適切な建物・設備の保全による長寿命化を進めることが方針として定められていることを踏まえ、建物点検による不具合の早期発見で安全性を確保しながら修繕費用を抑制する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 32.0	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	墓地内の水道管の漏水点検の実施	検討	検討	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年一回、建物点検を実施し建物の内外の不具合を確認する。 目標2)トイレの漏水点検を行う。					
	取り組み における 公民連携	目標1)建物点検の結果、不具合があった場合は民間委託を検討する。 目標2)改修工事をする場合は、民間委託を検討する。					
目標達成 の効果	目標1)建物の長寿命化が可能になる。 目標2)利用者の安全性・利便性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	維持管理経費削減の継続	1,588千円	1,820千円	1,424千円 (-)	1,424千円 (-)	1,424千円 (-)
	目標2 (実績2)	使用料収入の増	314千円	44千円	216千円 (-)	216千円 (-)	216千円 (-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)施設の適正な維持管理を行いながら経費抑制を継続していく。 目標2)墓地環境の向上、返還区画の再貸出しにより墓地使用者の増を図る。					
	取り組み における 公民連携	目標1)直営部分と委託部分との適正な棲み分けを行う。 目標2)維持管理に係る民間委託を実施し快適な墓地環境を提供する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の利便性および経営の効率性が向上する。 目標2)市負担額が削減できるとともに使用者へのサービスが向上する。						
施設主管課		環境政策課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	90830		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	木花駅トイレ		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価において、建物および機能ともに継続となったことを踏まえ、品質においては清掃業務委託を通じて建物の点検による不具合を早急に発見し安全性を確認しながら施設の長寿命化を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.0	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	清掃業務委託を通じた点検	実施 (実施)	実施 (実施)	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)清掃業務委託を通じて建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性の確保と施設の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	-					
	取り組み における 公民連携	-					
目標達成 の効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減 (水道光熱費の削減)	60千円 (59千円)	60千円 (67千円)	60千円 (-)	60千円 (-)	60千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)適正な使用により、管理経費を削減する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)管理経費の抑制および環境負荷の低減が実現できる。						
施設主管課		道路維持課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	4380		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	公園休憩所(加江田溪谷関係)		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めます。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
将来の修繕更新費用を削減するため、計画的な保全に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 53.0	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)年間を通して建物の不具合を随時確認する。					
取り組み における 公民連携	目標1)巡視及び簡単な維持管理について、地元と連携を構築する。						
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できるとともに、建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み						
取り組み における 公民連携							
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	900千円	900千円	900千円 (-)	900千円 (-)	900千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成 のための 取り組み	目標1)効率的な維持管理体制を整える。					
取り組み における 公民連携	目標1)巡視及び簡単な維持管理について、地元と連携を構築する。						
目標達成 の効果	目標1)利用者の利便性が維持される。						
施設主管課		森林水産課					

公共施設経営適正化計画(令和5年度～令和7年度)

			策定年度	令和5年度			
1.台帳番号	4370		3.利用用途別分類	保養観光施設			
2.施設名	樺山森林公園		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和4年度)	建物	継続					
	機能	改善					
6.今後の経営の方向性							
<p>新たな施設は建設せず、周辺の民間施設との競争の有無、採算性(収益性)、公共性などを踏まえ、行政の役割として継続して保有する施設が十分に検証した上で、施設の長寿命化、機能の統合・集約、民間への売却・譲渡に取り組み、施設の数・面積を削減します。地域が主体となって自立経営が見込まれる施設は、可能な限り管理主体の変更(例:指定管理から財産貸付に変更するなど)を進めます。また、使用料の適正化に取り組みます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>機能の評価は「改善」となった。「今後の経営の方向性」の取り組みとして、建物は将来の修繕更新費用を削減するために計画的な保全に取り組むこととする。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 53.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	建物等点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回、建物等点検を実施し、建物の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)適切な点検時期を設定する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 40.0	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	年間利用者数の増	14,336	12,421	13,000 (-)	13,500 (-)	14,000 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)イベントや広報に取り組む。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし。					
目標達成 の効果	目標1)利用者増により、施設サービスの向上や安定経営が実現する。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	14,185千円	14,185千円	14,185千円 (-)	13,231千円 (-)	13,231千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	目標1)効率的な維持管理体制を整える。					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)利用者の利便性が維持される。						
施設主管課		森林水産課					